

第6回子ども・子育て会議での意見と主な修正箇所

意見		修正箇所		修正後	修正前
1	子どもを生き育てるの「生き」を強調してもらいたい。	P46	1. 基本理念	子どもの幸せを第一に考え、 <u>子どもを安心して生き</u> 健やかに育てることのできるように、	子どもの幸せを第一に考え、子どもが健やかに生まれ育つことのできるように、
		P47	3. 基本目標	<u>結婚・妊娠・出産・育児の切れ目のない支援を推進し、子育てに対する負担や不安の軽減に努めます。また、ひとり親家庭、障害のある子どもの家庭等、配慮や支援が必要な家庭を含む</u> すべての子育て家庭が、安心やゆとり、楽しみをもって	在宅で子育てをしている家庭、仕事と子育てを両立している家庭、ひとり親家庭、障害のある子どもの家庭など、すべての子育て家庭が安心やゆとり、楽しみをもって
2	地域の主任児童委員や民生委員も教職員との交流が必要と思われる。協力する際に顔見知りであれば連携が強まる。地域住民が学校の現状を把握していることが、子どもの安全・安心につながる。	P47	2. 基本視点	社会全体で子育てを支援することが大切であり、 <u>高齢者や育児経験豊かな主婦等、多様な</u> 地域の人々が子育ての喜びや苦勞をわかち合い	社会全体で子育てを支援することが大切であり、地域の人々が子育ての喜びや苦勞をわかち合い
		P50	1. 子どもが豊かに育つ教育・保育の推進 (2)保幼小連携の強化 【今後の方向性】	①保育士・教職員同士の情報交換、 <u>地域も含めた</u> 連携強化に努めます  保・幼・小・中の連携強化や保育士・教職員の資質の維持・向上につなげるとともに、 <u>家庭、学校、地域が一層連携することで、子どもの安全・安心につなげます。</u>	①保育士・教職員同士の情報交換、連携強化に努めます  保・幼・小・中の連携強化や保育士・教職員の資質の維持・向上につなげます。

	意見	修正箇所		修正後	修正前
3	いじめや子どもの貧困が問題となっており、それらを含め総合的に生み育てやすい市の施策を考えてほしい。	P51	1. 子どもが豊かに育つ教育・保育の推進 (3) 生きる力を育む学校教育の推進 【現状と課題】	子どもをもつ保護者にとって、子どもが豊かな教育を受けられることは最も強く願うことの一つです。 <u>一方、子どもたちの将来が生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、教育の機会均等を図ることが求められています。</u> 本市では、新学習指導要領に基づき、生きる力を育成するため、	子どもをもつ保護者にとって、子どもが豊かな教育を受けられることは最も強く願うことの一つです。本市では、新学習指導要領に基づき、生きる力を育成するため、
		P51	1. 子どもが豊かに育つ教育・保育の推進 (3) 生きる力を育む学校教育の推進 【今後の方向性】	⑤子どもの貧困対策の推進 ◆ <u>すべての子どもたちが夢と希望をもって成長していける社会の実現をめざし、学校をプラットフォームと位置づけた教育の推進を図るべく、スクールソーシャルワーカーの配置等、教育支援を推進します。</u>	記載なし
4	キャリア教育・ボランティアの育成について、地域の連携は欠かせないのでそのあたりの検討をしてもらいたい。	P53	2. 次代を担う青少年の育成と社会参加活動の促進 (3) キャリア教育の推進 【今後の方向性】	②キャリア教育資源の発掘・拡大を図ります 行政をはじめとする関係機関や <u>地域</u> との連携を強化し、活動機会の拡大に努めます。 ◆その他、キャリア教育に資する <u>地域、職域等</u> の社会資源の発掘・開拓を支援し、	②キャリア教育資源の発掘・拡大を図ります 行政をはじめとする関係機関との連携を強化し、活動機会の拡大に努めます。 ◆その他、キャリア教育に資する社会資源の発掘・開拓を支援し、
5	教育・虐待に関する相談を含め、ワンストップ型(1つの相談先に連絡すれば専門の部署につながりでもらえる)を検討してほしい。	P60	1. 子育て不安・負担の軽減に向けた支援 (2) 子育てに関する情報提供・相談支援の充実 【今後の方向性】	⑤相談体制の充実、機能強化を図ります ◆多様な情報媒体や情報発信機会を活用し、各種相談窓口の認知度の向上を図るとともに、 <u>利用者支援専門員等が子育て支援事業等の利用についての情報集約と提供を行うワンストップサービスの実施について検討を進めます。</u>	⑤相談体制の充実、機能強化を図ります ◆多様な情報媒体や情報発信機会を活用し、各種相談窓口の認知度の向上を図ります。

	意見	修正箇所	修正後	修正前
6	家庭内での安全教育・学校での子どもたちの自主的判断(自分の身は自分で守るなど)を伸ばすという文言を入れてもらいたい。	P73 2. 子育て・子育てにやさしいまちづくり (1)防犯・防災対策、交通安全対策の推進【今後の方向性】	④子ども等の交通安全対策を充実します  ◆ <u>保護者が子どもに交通ルールを繰り返し教えることで、子どもの規範意識が醸成されていくことから、継続して交通安全の啓発に努めます。</u>	④子ども等の交通安全対策を充実します  記載なし
7	大阪府において認定こども園の移行調査結果が出ており、大阪府下では平成28年で移行するところが多い。堺市や神戸市は全部移行する。本計画においても記載していくことが必要ではないか。	P78 上段 2. 教育・保育の量の見込み及び提供体制の確保内容・実施時期【確保方策の内容】	認定こども園への移行を検討する既存の幼稚園や保育所等に対し移行支援を行います。また、民間保育所の拡充を基本としながら、 <u>認定こども園や小規模保育等新規事業者の参入も含め、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の拡充により保育定員の増加に努めます。</u>	認定こども園への移行を検討する既存の幼稚園や保育所等に対し移行支援を行います。また、民間保育所の拡充を基本としながら、新規事業者の参入や小規模保育など新たな仕組みの導入について検討し、それら受け入れ態勢の拡充により保育定員の増加に努めます。
8	文言の訂正	P45 P75 6. 現状と課題まとめ 1. 教育・保育提供区域について	大阪府 <u>内</u>	大阪府下
9	文言の訂正	P87 2. 計画の進捗管理	<u>Act</u>	Action